

国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター

前 任 者						任 命 者			任命権者	発令日	任期
役 職	氏 名	年齢	当初就任 年月日	任期満了 年月日	前 歴	氏 名	年齢	前 歴			
理事長	荒井 秀典	61	H31.4.1 (H30.4.1)	R3.3.31	(国研)国立長寿医療研究 センター理事(病院長)	再任			厚生労働大臣	R3.4.1	※

※ 理事長の任期は、中長期目標の期間（R3.4.1～R9.3.31）の末日まで。

任命理由

○荒井秀典理事長

国立長寿医療研究センターは、加齢に伴う疾患について、高度専門的な医療、研究、医療技術の開発、人材育成等の使命を担っている。

荒井秀典氏は、平成31年4月の理事長就任以降、我が国の健康長寿社会の実現に向けて、認知症やフレイルなどの老年症候群に対する先進的な医療の提供や老化に関連する様々な研究を積極的に推進している。また、昨今、著しい発展を遂げているゲノム解析技術やAI技術は、認知症をはじめ高齢期に発生する疾病の解明や創薬、診断に繋がるアプローチであり、産学官等との連携を牽引して研究開発を進める必要があるが、同氏はその幅広い人脈を活用して取り組んでいる。さらに、同センターは、急速な高齢化の進展に対応し、臨床研究の拠点となる新棟を整備中であるが、同氏が先頭に立ち、将来ビジョンを示して取り組んでいるところである。

このような状況の踏まえると、これまでの高い実績があり、かつ我が国の長寿医療分野の研究・医療を俯瞰し、高いリーダーシップと実行力を有する荒井秀典氏を、引き続き理事長として任命するものである。

国立研究開発法人国立長寿医療研究センターの 理事長の選定について

理事長の選定については、外部有識者の意見聴取を経た上で決定した。

外部有識者の属性は以下のとおり。

・ 大学教授	2 名
・ 病院長	1 名
・ 団体役員	1 名
・ 公認会計士	1 名

計	5 名
---	-----